

## 7月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成22年7月27日（水）14時02分～15時36分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、楢崎委員、浦郷教育長  
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、森文化・学習課長、山下教育総務課長、  
田代未来課長、綿島学校教育課参事、杉原図書館・歴史資料館長、  
川副図書館・歴史資料館副館長
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認
- 8 教育長の報告
- 9 議 事  
第15号議案 平成22年度 学校施設整備計画について  
第16号議案 武雄市重要無形民俗文化財維持管理事業補助金交付要綱の一部を改正  
する要綱  
第17号議案 平成23年度使用小学校教科用図書の採択について
- 10 その他 ア. 各課等からの報告  
イ. 次回開催日程について  
ウ. その他
- 11 会 議 録

午後2時2分 開会

### ○委員長

本当に夏は暑いとわかり切っておりながら、この暑さぶりは何となく違うようでございます。そういう中、夏でなければとか、夏休みでなければというようないろいろな行事が市、町、各地区等で行われているようでございます。本当にそれぞれの担当の方々には御苦労さまでございます。また、青島のサバイバルキャンプ、わんぱくスクール、本当に皆さんの御協力が無事終えることができました。本当に皆さん御苦労さまでした。ありがとうございました。

では、これから7月の定例の教育委員会を始めたいと思います。

議事録の署名人の指名ですが、今回はC委員さんでございます。

前回の会議録の承認です。何か訂正等ありますか。ないようでしたら、これで承認いただいものとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、承認いたします。

では、次、教育長の報告でございます。教育長どうぞお願いいたします。

## ○教育長

2ページに教育長報告を記しております。これと絡まないこともあります、幾つか報告をさせていただきます。

これまでの事業とか出来事からでありますけれども、先ほど話がありましたように、わんぱくスクール青島キャンプ、所期の目的を達成することができたと思います。

それから、今熱中症対策について通知を各学校あて出してあります。

それと、水難事故の防止について、この2点、熱中症と水難事故の防止ということで、きょう付で通知を出してあります。再確認をお願いしますということでございます。

それから、飲酒運転の防止につきましてもお願いをしたところです。

それから、教科用図書採択につきましても、後ほど協議をお願いしたいというふうに思っております。

それから、先日特色ある学校づくり事業ということで選考をお願いしたわけでありましたが、校長先生方からは非常にやる気につながる意欲のある話をその後も聞いております。生かしていきたいと思っております。

それから、学習状況調査が4月にあったわけでありましたが、県で処理した分の問題等が返却をなされております。この成績解析等につきましては、今後通知がなされるだろうというふうに思っております。

それから、いろいろこの1カ月あったわけでありましたが、おつぼ山の保存管理計画策定事業がかなり進んでおりまして、一番肝心の保存のあり方等についての基本的な理念等が協議なされているところであります。

それから、新聞報道がされましたけれども、窯跡の盗掘対応については、対策協議会も開いたんですけれども、数が多いのと、それから山間部の広い面積、広い地域にあるということ等で非常に対応が難しいところではありますが、今後とも検討していかないといけないことだというふうに思っております。

それから、教職員の新規採用試験が、1次が7月18日にありまして、2次が8月21日にあると、例年よりもずっと早くなってあります。結果の発表も早くなってあります。

それから、管理職の採用試験もこの夏休み中にある予定であります。

それから、施設設備関係では、梅雨末期、大雨等を警戒したわけでありまして、北方小学校の休校等がありましたけれども、例年よりも若干少なくて済んだかなというふうに思っております。いろんな防災システム等も片方に整備されていたわけでありまして、事なきを得ているというところでございます。

武雄小・中の校舎の改築につきましても、できるだけ夏休み期間中に進めるということから進行しております。日曜日は工事はあっていないようではありますが、それ以外はこの暑い中でありまして、小学校でありましたら屋上等が随分コンクリートも削られてありますし、武雄中学校のほうは仮校舎の基礎工事等がなされているところであります。

そのほか、この夏休みを利用して、給食調理室の空調整備などがなされているところでございます。

それから、2ページちょっと訂正をお願いしたいんですが、23日の金曜日に「福岡高校視察」と書いておりますが、「博多高校視察」でございます。これはiPadの活用ということで、先進校を訪問したわけでありまして、いろいろ話の中では、使い方によっては興味を持った学習につながるのかなということで進めているところであります。

それから、これからのことでありますけれども、まだちょっと暑い日が続いておりますので、その対応と、やっぱり夏休み明け、生徒指導、不登校対応等、例年苦勞しております。この面での対応を進めていくということ。

それから、県の中体連等が予定されております。杵島・武雄地区の成績につきましては一覧をお配りしておりますが、武雄中学校を中心に個人種目も大変よく頑張ってくれております。特に、一番上であります武雄北中ですね。規模からいくと、その2、3、4位の学校よりもはるかに少ないわけではあります、非常にすばらしいチームワークで勝ち上がって優勝しておりますし、また、勝ち負けはありますけれども、昨年と比べましても、非常にこのチームワークとか熱気とか、そういうのを感じる試合を多く見ましたし、接戦も多くなっていたように思います。大変よく頑張ってくれたと思っております。

それから、吹奏楽の大会もあってございまして、中学のAパート、これが30校ぐらい出るんですけども、武雄中学校が金賞になっております。残念ながら九州大会出場は逃しておりますけれども、堂々たる金賞だろうと思っております。中学のBパートで、北方中、山内中も金賞を得ておりますし、川登中も銀賞と。それからみささぎ吹奏楽団のほうも一般の部で金賞と、非常にこの吹奏楽のレベル、今年度非常に高い評価を得ているという状況でございます。確かに土曜日だろうと日曜日だろうと一生懸命練習をしてくれていたのを思い出しておったところであります。

なお、市子連主催の事業とか少年の船事業とかあるわけでありまして、そのほかの事業まで含めまして、夏休み期間中も気を配っていきたいというふうに思っております。

また今日、この後雄武町からの来訪もありますし、楽しみにしているところでございます。

それから、教育委員会の外部評価をお願いしております。評価委員会が進行中でありまして、8月中には最終的な意見書をいただく予定にしております。これも今年度、来年度に十分生かしていきたいように頑張っていきたいと思っております。

それから、夏季休業中は、先生方にとりましては研修の期間でもあるわけでありまして、いろんな研修会があつておりますが、武内小学校の夏期講座というのが8月27日に予定されてございまして、これはもう例年恒例のものとなりまして、200人を超える参加者が出ておるわけでありまして、内容的にも非常に高いレベルのものになりつつあると考えております。

それから、今計画でありますけれども、セミナーを佐賀市との合同開催ということで計画がなされつつあります。8月28日の土曜日を予定されているようであります。

それから、試行的に1つ考えているのがありまして、ベネッセの学習探検ナビというのがありまして、これを半年ほどのモニター制度で小・中3校に試行してみたいと思っております。デジタル教材、要するに電子黒板で使うような教材プラス、プリントの教材です。昨年度、東京書籍版で一

月ほどしたんですけれども、今回は半年ぐらい使っていていいということで、現在考えておりますのは、小規模校で若木小学校、大規模校で北方小学校、中学校で川登中学校で半年間実施して、その効果というのを見てみたいというふうに思っております。特に、このプリント教材等につきましては、将来的にはそういう方向になるだろうと、必要な分を子どもたちの実態にあわせて利用するということになろうかというふうに思っております、参考にしていきたいというふうに思っております。

それから、ALTのジャスティン先生が御退任になりまして、次の方がまた着任される予定になっております。

いろんなことがありますけれども、特に大きな事故等はこれまでのところ報告を受けておりません。自転車でちょっとかすり傷を負ったという報告を1件いただいているぐらいであります。今後とも注意深く対応していきたいというふうに思っているところです。

以上です。

#### ○委員長

はい、ありがとうございました。何か報告について質問ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

どうも報告ありがとうございました。

では、5番の議事に入りたいと思います。

まず、15号議案をお願いいたします。

#### ○教育総務課長

それでは、3ページのほうをお願いいたします。

第15号議案 平成22年度学校施設整備計画について提案をいたします。

提案理由でございますが、工事費の金額が1件3,000万円以上の工事を計画する場合につきましては、教育委員会の議決が必要であるという規定によりまして提案するものでございます。

それから、4ページ、右側のほうをお願いいたします。

それと、お手元に改築工事関係の資料1から3、武雄小学校と武雄中学校の分の図面を配付いたしております。何も書いていないほう、学校名を書いていないほうが武雄中学校のほうでございます。

まず、地図のほうの説明をしていきたいと思います。

資料1の図面でございますが、これが全体配置計画になります。北側のほうに改築建物ということで書いておりますけれども、これが普通教室と特別教室棟でございます。真ん中にありますが、職員室があります管理棟、その南側でございますが、武道場と屋内運動場、その東側に駐車場とテニスコートという形で配置する計画になっております。

次のページを開いていただきまして、建物の立面図があるかと思えます。

一番上段ですけれども、これは北側の立面図、向かって左側のほうが運動場になります。真ん中が南側から見た立面図ですね、右側が運動場です。一番下のほうが西側のほうから見た図面と、右側のほうが東側から、運動場側から見た立面図です。左側のほうが管理棟、職員室、特別教室棟ですね。右側が普通教室棟という、こういう形に改築をしていくということになります。

次のページが資料2ですけれども、これが平成22年度と23年度のスケジュール表でございます。

一番最後の資料3でございますが、これが現在の配置になっております。

資料3で説明いたしますけれども、武雄中学校は昭和36年建設の木造校舎、これはもう既に取り壊しておりますテニスコートのところにありました技術棟ですね。それと、今回改築をいたします昭和39年に建設をされました鉄筋コンクリートの普通教室棟、斜線で書いておりますがその部分ですね。昭和56年に建設をされています、その南側の職員室があります管理特別教室棟ですね。昭和49年に建設をしました体育館を主に使用をいたしております。一応古いもので49年を経過しており、老朽化も進んでいるという状況でございます。

また、地震に対する診断を行った結果、普通教室棟については構造耐震指数、 $I_s$ 値と言いますけれども、それが0.21ということで、大規模な地震が発生した場合には倒壊の危険がある。0.3という基準がございますが、それを下回っているという状況で、今回耐震補強を行うということでございます。

本年度の事業計画でございますが、校舎改築工事、この斜線の部分でございますが、平成22年度と23年度の2カ年の継続事業として、鉄筋コンクリート3階建て、普通教室棟、特別教室棟を中心に建設する計画になっております。

4ページのほうに戻っていただきまして、事業費でございますが、ちょっと訂正をお願いいたします。

事業費の表の中で、上から4行目、「武雄中学校教室棟改築工事（全体1,081,271千円）」を「10億6,320万円」に訂正をお願いいたします。

それでは、説明をいたします。

一番上、武雄中学校校舎改築工事の監理業務委託費として722万9,000円、これは全体の委託料が1,807万1,000円で、本年度を40%、23年度を60%ということで計算をいたしております。この委託料につきましては、工事施工に伴います施工監理ということで業者に委託をするものでございます。

その次でございますが、武雄中学校教室棟の解体工事、1億320万円、教室等のRCの4階建て、3,984平米ありますけれども、それを解体いたします。それはことしの10月から12月末までの予定にしております。

その解体が済みまして、その次です。武雄中学校教室棟改築工事、4億2,528万円、教室棟をRCの3階建てに今度変えます。22年度から23年の2カ年の継続工事ということで、総事業費が言いました10億6,320万円のうちの40%、4億2,528万円が今年度で、残りの60%、6億3,792万円ですけれども、それが23年度ということになります。

その下ですけれども、既存のサーバー、PC・LAN移設工事の設計委託料ということで28万3,000円、校内LANを設置いたしておりますので、その解体に伴います移設ということで、その分の委託料です。その下が工事費、299万9,000円。その下、武雄中学校仮設自転車置場他設置工事費として602万1,000円、これは工事に支障があります自転車置場等を解体いたしまして、仮設の自転車置場等を設置するというところでございます。

その下は、もう既に解体をいたしておりますが、技術棟の解体費ですね、1,142万4,000円と。その下、仮設校舎を建設するための校舎、仮設校舎のリース料、これが10月から平成24年の2月まで、17カ月のリース料でございます。2億6,392万円のうち、本年度分が9,314万8,000円ということで

ございます。

その下、建築のための建築確認の手数料、それが72万2,000円ということで、総事業費が6億5,030万6,000円になります。

歳入につきましては、下のほうに書いていますとおり、総事業費に対する国からの交付金、1億2,370万円、あとは合併特例債で4億7,980万円で、一般財源として4,680万6,000円を予算計上いたしております。

工事期間ですけれども、今言いましたとおり、仮設校舎を9月までにつくり上げます。子どもたちは10月から24年の2月末まで仮設校舎で過ごすということになります。仮設校舎ができ上がりましてから、教室棟の解体工事、それは10月から12月末までということで、その後、本体の改築工事に入るということになります。完成が平成24年の3月ということになります。3月から新しい校舎に入っていくということでございます。

工事期間が長くなりますので、生徒の安全対策、また学校行事等の支障がないような形で十分配慮しながら施工をしていきたいというふうに思っています。早期完成を目指したいということでございます。

以上でございます。

**○委員長**

はい、ありがとうございました。皆さん方から何か質問ありませんか。はい、B委員さんどうぞ。

**○B委員**

22年、23年度2カ年継続で、校舎の普通教室と特別教室ということでこの計画が上がっておりますが、先ほど資料で説明がありました管理棟とか屋内運動場、武道場、これは何年になるんでしょうか。

**○教育総務課長**

管理棟が平成24年と25年でございます。これは夏休みの期間を利用して大規模改造工事を行うと。平成26年に屋内運動場、要するに体育館ですけれども、体育館と武道場の設計をします。施工を平成27年度に屋内運動場ですね、体育館と武道場の改築工事ということになります。

**○B委員**

プールはどこにあったですかね。

**○教育総務課長**

プールは運動場の北側のほうにございます。資料の3です。その一番右上ですか、点々点々と書いてあるところの右側のところに。

**○委員長**

ほかにどうぞ。

ちょっと確認ですけど、体育館とか武道場とか全部済むのが27年3月。

**○教育総務課長**

27年度ですね。ですから、28年の3月ぐらいになるんじゃないでしょうかね。

**○委員長**

ああ、28年3月ですね。

**○教育総務課長**

はい、27年度末になると思いますが。

**○委員長**

ほかに委員さん方ありませんか。

では、議決を求めますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決いたしました。

では、次をお願いいたします。

**○教育総務課長。**

それでは、5ページのほうをお願いいたします。

第16号議案 武雄市重要無形民俗文化財維持管理事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について提案いたします。

提案理由といたしまして、現在国指定及び市指定の重要無形民俗文化財の維持管理について運営補助金を交付いたしております。

今回、県指定の重要無形民俗文化財については、県が直接保有をしておりましたけれども、県の考え方として、所有者自らが行うのが原則というふうなことから、補助金を打ち切ることになりました。

市としては、文化財の維持、保存、伝承をする中で、維持管理は必要不可欠であるということから、県指定分についても補助金を交付したいということで要綱を改正するものでございます。

ちなみに、県指定の重要無形民俗文化財は、船の原地区のかんこ踊と、真手野地区の舞浮立の2件でございます。

改正内容につきましては、6ページの新旧対照表のとおり、第2条の「国又は市指定」を「国、県又は市指定」に改正するものでございます。

以上でございます。

**○委員長**

以上の提案について、御質問どうぞお願いいたします。よろしいでしょうか。ありませんか。

では、議決を求めます。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、可決いたしました。

では、次に、ここには書いてありませんが、17号議案として、その2の紙です。では、そちらのほうを。

**○教育総務課長**

第17号議案、これ1枚あけていただきまして、平成23年度主要小学校教科用図書の採択について提案をいたします。

教科書の採択をする場合については、教育委員会の議決が必要でございますので、その規定によりまして提案するものでございます。

内容につきましては、教育長のほうからお願いいたします。よろしく申し上げます。

## ○教育長

昨日まで杵西地区で教科用図書の研究調査等が行われました。昨日、採択協議会が開かれまして、そこに示しております国語から保健までの小学校の教科用図書が杵西地区ではこの教科書を採用したらどうかということで協議がなされました。これは最終的には各市町の教育委員会に採択権がありますので、ここで協議するわけですが、よほどのことがない限りこれは覆せない形であります。といいますのは、武雄市が例えばこの国語がだめだということでした場合は、「杵西地区は同じ教科書を使用するものとする」という決まりがもう1つ上にありまして、そうしますと、再度またこの調査研究をやり直さないといけない。ですから、ここで協議いただきますのは、よほどのことがない限り御承認をいただきたいということでありまして。

ただ、ここにおられる方すべて含めまして、8月9日までは、これの内容につきましては一応部外秘ということでお願いいたしたいと思っております。ほかの市町も協議をされておりますので、その支障にならないようにという意味でございます。

それでは、概略申し上げたいと思っております。

教育基本法からかわりまして学校教育法、学習指導要領と改訂がなされてきてまして、その大きな流れの中での新しい教科書で、これまでの改訂よりもかなり大幅な改訂もなされております。

例えば、外見からいきますと、普通この大きさのA判。それから、昔私どもが使っていたB判の小さい教科書ですね。今度新しく傾向として、AB判というBの横とAの縦、これよりか横にはみ出るような形の――後ろに置いてある、ちょっとどれか一つ持ってきてもらったらわかりますが――外見的にはそういう教科書がかなり増えているということが一つございます。

そして、今回この11科目の中で、採択が替わったところが一番最初の国語と下から4段目の音楽、ここが採択替えに、ほかの会社が変わっているということでございます。

「取扱注意」のこの資料を差し上げていると思っておりますが、ちょっと私がめっちゃくちゃ落書きしたりしていますけれども、これをずっと読みよったらとんでもない時間かかりますので、特徴的なことを申し上げて、何かお尋ねがあればお聞きしたいと思っております。

1番目の国語につきましては、これまで東京書籍の国語を使っていたけれども、光村図書出版の「国語」に替わっております。

ずうっと東京書籍の教科書を使っております、一番大きなのは、やっぱり教科書を教えるというふうになってしまっているんじゃないかと。何かの物語を教えたら、もうそれで終わっている。そうじゃなくて、国語のねらいをもっと達成するためには、あえて教科書を替えることで、先生方の意識も変わる。子どもたちの学習のあり方も変わっていく可能性が高まるんじゃないかということでもあります。

内容的には、光村図書出版の「国語」の特徴としては、自力学習が期待できるような目標を設定してあったり、手引きの記述がある。それから、教材配列や単元の構成から活用したり発展したりすることがしやすいんじゃないかというのが最終的な結論の主なもの、ほかにもたくさんここに書いてありますような特徴があったわけですが、そういうことで替えたかどうかということになっております。

書写は、そこに書いております東京書籍の「新しい書写」というものです。

これは、かいつまんでこの教科書の採択の理由を言いますと、学習者にとっても指導者にとっても扱いやすい手だてがとられている。それから、今年度、特に日本の伝統的文化を大事にするということが言われているわけですが、書写の中にも、そういう内容の設定が適切になされているということ、手本の文字が非常になじみやすく美しくされているというようなこともありましたけれども、そういうことで東京書籍の書写というふうになっております。

社会は、日本文教出版の「小学社会」が採用予定になっております。ここでは、学習課題に即した学習が展開しやすいように工夫がされている。学習課程がそれぞれの單元ごとに同じような一貫性を持ったものになっているということと、この教科書には佐賀県の内容が含まれておりまして、他社との特徴的な違いになっているということで、社会科は日本文教出版の「小学社会」となっております。

それから、地図帳ですけれども、地図帳は、実は2社しか出されておらず、ここでは帝国書院の地図帳を利用するというふうになっております。見やすさ、それから、写真や図が適切であるとか、地域の特徴を理解しやすいとか、そういう理由でこの地図帳になっております。

算数は、啓林館の「わくわく算数」ということで、ここでは、啓林館と東京書籍の算数が最終的には比べられるような形で調査がなされたようであります。

その中で、やっぱり分数や面積の扱いなど、啓林館のほうが指導しやすい提示がなされていると。基礎、基本の徹底の面でもやりやすい。系統性とか関連性への配慮もこちらのほうがいいようだというようなことで、算数は啓林館の算数をということになっております。

それから、理科につきましては、大日本図書の「たのしい理科」ということになっております。

これは、理科は5社ほどあるんですけれども、大日本図書の採択の理由としましては、興味深い自然事象や実験の紹介など、意欲を高める工夫が見られるとか、あるいは課題に即した学習が設定できる。また生活科や社会科との関連など、理科の有用性、これを意識させようとしているというようなことで、そういう理由から大日本図書の理科という採択がなされています。

生活科につきましては、日本文教出版の「わたしとせいかつ」ということです。

活動の意欲とか体験活動自体を大事にして、言葉での説明をできるだけ省いて簡略化している。活動を通して基礎、基本をはぐくむための工夫が多く見られる。資料の一部には、御船が丘小での実践例等も含まれているようであります。

それから、音楽につきましては、教育出版の「小学音楽 音楽のおくりもの」という教科書になっております。

音楽は3社から出されているんですけれども、内容量が非常に豊富である。写真や絵や図などが非常に印象的である。子どもの意欲を高める工夫がなされているし、器楽の指導のステップが非常に適切で基礎的な指導が丁寧にできるというような採択の理由でございます。

それから、図画工作につきましては、これも3社から出されているわけですが、日本文教出版の「図画工作」を採択するという方向になっております。

児童の興味感心を高めて主体的な学習をなすための工夫が多く、いろいろなされているということです。生活感や総合的な学習、日本の伝統文化と関連づけるなど、多様な配慮が見られるというような理由で日本文教出版の「図画工作」を考えております。

それから、家庭科につきましては、これは2社ですけれども、5、6年での系統性に工夫した配列と内容、それから、自己評価や発展指導など活用への配慮があるということで、開隆堂出版の「小学校 わたしたちの家庭科」ということになっております。

保健の教科書は5社から出ておりますが、これは東京書籍版の「新しい保健」という教科書です。学習課程が適切に設定され、児童が使いやすいような記述がなされている。それから、保健でありますので、ほかの教科とか一般的な情報も取り入れやすく、基礎的な理解ができるような工夫がなされているというようなことで、保健については東京書籍を採択しようということになっております。

たくさんの資料の中で簡単に申しましたので、ちょっとわかりづらい点あるかと思いますが、承認を受けて23年度からの教科書を正式採択するというごさいです。来年度は中学校の教科書を採択するということになってまいります。

以上でございます。

**○委員長**

ありがとうございました。

という説明でございますが、お尋ねになりたいことはございせんか。

**○B委員**

私よくわかりませんが、この教科書は何年間……

**○教育長**

4年間です。

**○B委員**

4年間ずっと。そしたら、4年後にまたこの選定委員会を開いて、またするというごさいですね。

**○教育長**

そうですね。ただし、今の教科書だけちょうど区切りが悪くて2年使っておしまいということになっています。去年とことしの分は。

**○委員長**

ことしの理科の教科書にも、熱気球や厳木ダムの写真とか、それから、宇宙科学館のパンフレットとか、黒髪おろしのことわざとか、佐賀県に関する資料が多いということで、身近な教材、資料で非常にいいなと思ったということの感想が出ておりました。何か意外と佐賀県がちょこちょこ出されてあるようです。

**○教育長**

これがA B判という大きさですね。（教科書を示す）横がA判で縦がB判です。

絵とか写真とか迫力が出てくる。あるいは課程を分けて書いたりするのなんかは非常に広いから便利だというような。

**○委員長**

年々工夫してあるですね。

今の教科書について、御質問ございせんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、議決を求めます。では、可決ということでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、どうぞよろしく願いいたします。

また、今さっき教育長のほうからありましたように、8月9日までは部外には出さないようお願いしたいと思えます。

5番の議事は以上で終わりました、次のその他のほうに進みたいと思えます。

各課からの報告であります。

教育総務課のほう、どうぞお願いいたします。

#### ○教育総務課長

教育総務課から報告をいたします。

行事報告でございますが、7月13日、第1回目の評価委員会を開催いたしました。5名の評価委員さんに対しまして、平成21年度分の具体的施策について説明を行いながら意見をいただいたところでございます。

2番目の行事予定でございますが、本日4時半から雄武町の児童交流派遣事業の表敬訪問がございますので、委員さん方はよろしく願いいたします。3階会議室のほうで迎えるようになります。

あと、評価委員会を7月30日、第2回目を開催する予定にしております。意見を取りまとめていきたいというふうに思っております。

それと、8月23日ですけれども、第11回の公判、佐賀地裁のほうであるようになっております。

以上でございます。

#### ○委員長

学校教育課どうぞ。

#### ○学校教育課参事

学校教育課のほうから報告させていただきます。

一応7月6日から14日にかけて学校訪問、武内小学校、北方小学校、橘小学校、武雄北中学校ということで、皆様にも出席していただきました。ありがとうございました。

それと、7月は21日からでございますけれども、8月にかけてまして給食監査、各学校約2時間程度で、給食の内容、あと、帳票の整理等につきまして、各学校を回って監査をさせていただいております。

それと、本日皆様方にも御案内を申し上げますけれども、8月7日の土曜日ですが、これも議会ということで、別紙のほうで御案内させていただいております。開始を一応8時半から12時まで予定ということで、開会は9時から、今回は小学校6年生を対象に定数22名ということでさせていただいております。各学校から質問事項を募りまして計画をしておりますので、時間のお許しになる限り御出席をお願いいたします。

以上です。

#### ○委員長

では、生涯学習。

#### ○文化・学習課長

では、生涯学習のほうですけれども、訂正のほうをまずお願いします。

8月22日19時、若木町人権問題学習会、8時半、14時、16時と3つの項目がありますが、この3つは24日ということで、24日の土曜日ですね。武内町町子連スポーツ大会とインターネットの危険防止講演会、東川登町町子連球技大会は24日ということで訂正をお願いします。

行事報告ですけれども、7月4日、大野地区、東川登の宇土で西川登町の高瀬・弓野通学合宿等が行われております。

行事予定といたしましては、8月2日に橘町が周坊大島体験活動事業ということで予定されております。

お盆の16日、朝日町盆踊りと、北方のほうでも盆踊り大会が行われるということです。

28日は、「少年の主張」佐賀県大会がアバンセのほうで行われる予定になっております。

続きまして、スポーツ係関係ですけれども、6月29日、ワールドカップのパブリックビューイングinたけおが武雄競輪場のほうで、また、7月13日には、武雄温泉ハイツで第4回の実行委員会が行われております。

24日ですけれども、総合型たけおスポーツクラブのファミリーふれあい史跡めぐりということで、これは文化財と一緒に催しています。若木町から武内町方面でバスハイクをやっていますけれども、50名近い参加者だったということです。

行事予定ですが、8月22日、第46回佐賀県スポーツ少年団大会が武雄市、杵島郡で行われます。

競技種目等については書いてあるとおりでございます。

続きまして、文化芸術係ですけれども、7月5日、堀内孝雄のコンサートがありましたけれども、350人ほどの参加で非常に少ないような状況でございました。

7月25日が佐賀県西部地区高校演劇祭、これは7校参加されております。

行事予定ですけれども、8月7日、宇宙少年団武雄分団のキャンプが橘町のきらら山荘で、また、同じ日に、12時半と15時にレニングラード国立舞台サーカスが行われます。

29日はベンチャーズ・ジャパントアール2010ということで、これも予定されております。

続きまして、文化財係ですけれども、7月5日が武雄の古きよき文化・歴史を再発見する協議会の理事会を行っております。

7月8日、平戸市のほうで九州地区市町村文化財保存整備協議会が行われておりますが、来年は武雄市がこの整備協議会の会議を持つようになっております。

あとは、7月22日がおつぼ山神籠石保存管理計画の策定委員会が行われます。

行事予定はそこに書いてあるとおりでございます。

以上です。

#### ○委員長

では、図書館・歴史資料館お願いいたします。

#### ○図書館・歴史資料館館長

申し上げます。

まず行事報告ですが、7月22日、子ども読書会の3回目を行いました。これは特別につけ加えたということで、親と子の読書会県大会に市のバスを使って参加をさせていただきました。

それから、17日から鍋島茂昌展が始まっております。

24日に図書館子ども講座「読書感想文の書き方」ということで、小学生低中高合わせて70名の参加がありました。

行事予定です。

8月8日、図書館子ども講座「読書感想画の描き方」ということで、廣島巖先生にお願いして開くことにしております。26名の参加予定です。

あと、書いてあるとおりですが、29日まで鍋島茂昌展行われますけれども、ギャラリートーク、途中4回川副館長のほうで行いますけれども、1回目は終わりました。あと8月7日、15日、8月21日、いずれも13時30分から行う予定です。

それで、ここに書いてございませんけれども、7月28日から30日まで、杵島商業からインターシップで3名見えます。武雄中出身1名、山内中出身2名ということです。

それから、8月17日から29日まで、龍谷短大から若木の出身の方ですけれども、司書の実習に見えると。

それから、8月20日から10月20日までミニ企画展、植物図絵の世界ということで、蘭学館で予定をしております。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございます。

では、未来課からお願いいたします。

#### ○未来課長

資料の17ページ、18ページをお願いします。

主なものだけ説明をしていきたいと思います。

7月21日水曜日から、先ほどからお話のほうに出ていましたわんぱくスクール青島サバイバルキャンプということで、26日まで5泊6日で行事を行ってまいりました。教育委員さんを初め、教育委員会の職員の皆さんを含めて参加をいただきまして、大変ありがとうございました。改めてお礼を申し上げます。

一応子どもたちが今回ちょっと変則になりまして、学校行事等と重なったところがございまして、最終的にそろったのが金曜日ぐらいで、ちょっと残念だったんですが、天気の方にも恵まれてまして、今回は雨にも遭わず、その分、非常に猛暑でございましたが、最後まで元気に過ごせたんじゃないかと思います。

1名だけ、来た当初からちょっと熱がございまして、下がったり上がったりの繰り返しでございましたので、途中、自宅のほうに帰したということで、1名だけリタイアをしております。

ちなみに、皆さん方のお手元のほうに、2日目の青島の小中学校との子どもたちの交流ということで、長崎新聞のほうで取り上げていただきましたので、24日付土曜日の記事のコピーを差し上げております。後立って見ていただければと思います。

それから、7月23日金曜日、夜19時からですけど、子育て・親育ち講座ということで、第1回目の講座を行っております。12月までの9回シリーズということで、講座を開催するようになっており

ます。で、1回目が青少年の喫煙の現状、それから、たばこ健康ということで講師の先生をお招きしてお話をしてきたところです。

一番最後の日は23年1月22日の土曜日なのですが、今のところ予定で13時30分から、ちょっと先の話で、また皆さん方のほうには後立って御案内をしたいと思いますが、山内の農村環境改善センターのほうで子育て講演会ということで講師の先生を長崎国際大学学長の潮谷さん、元の熊本の県知事さんをお招きして講演会をするということを計画しております。そのときはよろしくお願ひしたいと思います。

それから、右のほうに行きまして、これも先ほどから話に出ていますが、この後、きょうでございますが、4時半から雄武町の児童交流団が見えますので、歓迎式ということで、3階会議室のほうでするようにしております。出席のほうよろしくお願ひしたいと思います。

あしたは北方小学校のほうで児童交流、それから、昼前ぐらいから対面式ということで、ホームステイの家族の方と対面して、そのまま29日の午前中までホームステイ先で過ごすということになります。で、29日の午後からお別れ式という式次第になっております。

あと、行事予定のほうで、8月10日でございますが、火曜日に発明クラブ企業訪問ということで、発明クラブのほうは年間として20回ほど土曜日に開催しております、今年度は12名のクラブ員が参加をしております。

年に1回、地元企業訪問という形で、会長さんのところの中山鉄工所さんに去年もお邪魔したんですが、子どもたちに大変好評でございましたので、社長さんのほうにお願いをして、ことしも夏休みのこの日に中山鉄工所のほうにお邪魔したいというふうに考えております。

それから、8月16日月曜日からでございますが、少年の船事業ということで、26日まで沖縄のほうに、藤村団長さん以下、子どもたち全員40名で沖縄のほうに行くということで予定をいたしております。（「21日まで」と呼ぶ者あり）済みません、資料が間違っております。10日間も行かんばらんですね。済みません、括弧のほうが21日までです。16日から21日まで。訂正方よろしくお願ひします。

以上です。（発言する者あり）

申しわけございません、1点だけつけ加えて説明をさせていただきます。

行事予定を言い漏らしました。8月8日日曜日でございますが、市子連の球技大会を行うようにしております。男の子のほうが競技場のほうでキックベースボール、それから、女の子のほうは白岩体育館のほうでミニバレーということで、各町予選会がもう既に行われておりますので、各町代表が集まって市の大会と。ここで勝ち上がったら今度は県の大会へという手順になっておりますが、8日に市の大会を8時からということで開催を予定しております。

済みません、以上です。

#### ○委員長

はい、ありがとうございました。

各課からの報告について何かございませんか。はい、猪村委員さん、どうぞ。

#### ○D委員

サバイバルキャンプのことについてですけれども、今年度も大変暑い中、本当に各課、各係が連

携し合って、大変すばらしい活動をしていただいたことを心より感謝いたします。

23日に委員さん方と行かせていただいたとき、ぐったりして元気がなかった子どもも、最後から2日目に行きましたら、最終日あたりに元気になって、見違えるほどの顔つきとやる気、この暑い中、きつい3日目、4日目を乗り切って最後まで1週間頑張って、初めて班長をした子どもたち、それから初めて参加をした子どもたちのやり抜いた顔つき、これは本当にすばらしい活動で、2泊ぐらいのキャンプは経験することもあるでしょうけれども、5泊6日の経験はなかかこういふところじゃないと経験ができない、しかもサバイバルというようなことで、非常にいい活動だというふうに思っております。

それで、これに携わっていただいた行政の職員の方、それから地域の方々、ジュニア、シニアリーダーの方々に厚くお礼を申し上げます。皆さん、行政のミーティングの際にでも再度ねぎらっていただきますように、きのうまで1週間一生懸命、青島で暑期中、子どもたちと触れ合っていた行政の職員の方々は、きょうまた休みもとらずに仕事をしていただいている様子がかがえて、本当に大変だなというふうに思っております。

プラスして、パブリックビューイングですけれども、夜中まで文化学習課の課長さんを初め職員の方々、1回目は夜中11時か12時ぐらいと聞いております。2回目またあったときには、明け方の3時ごろ帰られて、そしてまた次の日——もう次の日じゃないですね、その日ですけれども、通常業務に出られていたというようなことも聞いておりますので、本当に大変なお仕事をしていただいている、当たり前と言われればそれまでもかもしれませんけれども、本当に体を壊さないようにしていただきますように、本当にありがとうございます。御苦労さまです。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

それから、あと何点かよろしいでしょうか。

#### ○委員長

はい。

#### ○OD委員

1つはお尋ねですけれども、子育て・親育ち講座の講座内容等はどうのような、何か検討委員会を設けられて活動の内容等を決められているのか、日時とかですね、そういうところをちょっとお尋ねしたいんですけれども。

#### ○委員長

未来課のほうからどうぞ。

#### ○未来課長

平成22年度の子育て・親育ち講座の全9回と、今さっき言いました一番最後の子育て講演会の内容について、皆さん方のお手元に資料を差し上げたらよかったですけど——多分準備していたのを私が忘れてまいりました。すぐ持ってきますので、お知らせをしたいと思います。

内容については、こども部未来課、仕事そのものは、北方のほうの子育て総合支援センターと、それから教育委員会の社会教育指導員さんを含めて、そこの中で、この講座の内容等はどういうのをやろうかということで、講師の先生方も含めて練ってもらっております。

ちょっと詳しいところまで……

## ○D委員

今年度1回目、A教育委員さんと出向かせていただきまして、学校教育課の山口幸二先生の喫煙についてのお話だったと思います。

私がこのチラシの案内をいただいたのが、7月12日の別の会合で社会教育指導員の藤瀬先生から、こういうことを計画しておりますので、ぜひおいでいただけないでしょうかという御連絡をいただきました。7月の市報に載っているということは、前の月の10日あたりまでに原稿を持って行っていらっしゃるといふふうに推察するところですが、そしたら6月10日ぐらいに、もうこれは講座の案内ができていくということになっていて、6月の定例教育委員会のときには一言もそのことについてのお話がなかったというふうに思っております。

そのときに、C委員さんのほうが、子育て・親育ち講座は非常にすばしかったから、また今年度もというお話をされたときにも、部長さんからも課長さんからもお話がなかったように思っております。多分、合議をなさっているというふうに思っておりますけれども、講座の内容とか日時とかはどのような形で話し合いをなされているのかなというふうに、ちょっとお尋ねでした。

## ○未来課長

済みません、御指摘のとおりで、内容等、先生のほうから言ってもらったように、各方面の方に、講師の先生のほうも来ていただいて、内容も多岐にわたって非常にいい講座だと思います。私のほうが、ちょっと啓発のほうがうまくいなくて、あっちに言ったり、こっちに言わなかったりということ非常に不手際がございますので、1回目終わりましたけど、あと2回目からずっと入っていますので、皆さん方のほうに市民の方含めて啓発をしていきたいと思っております。

申しわけございませんでした。

## ○D委員

済みません、PTAとか、町子連、市子連関係の保護者の方々にぜひ聞いていただきたいお話がたくさん盛り込まれていますので、C委員さんも前回おっしゃったように、子育て関係の講座はもうここに聞きに行けば何とかなるんじゃないかというようなお話の内容がたくさん組み込まれていますので、ぜひ啓発のほどをよろしく願いいたします。ありがとうございました。

## ○委員長

はい、C委員さん、どうぞ。

## ○C委員

今のこの子育て・親育ち講座の案内は、学校を通してお配りになってはなかったですかね。（「ああ、学校を通して……」と呼ぶ者あり）配っていますよね。一応、各児童・生徒の家庭には行っていると思いますので……。

## ○D委員

再度、少なかった。（「参加者が」と呼ぶ者あり）はい。よろしく願いいたします。

## ○文化・学習課長

あらゆる機会に、参加してという呼びかけをずっとしようと思っておりますけれども、去年が武雄の文化会館だけでしたところが、なかなかやっぱり少なかったものですから、3カ所ぐらい回って、いろんな方に子育て・親育ちを身近に感じてもらうということで、これは始めていますので、また、おい

おい内容の濃いものに展開していければというふうに、社会教育指導員さんともいろいろ話をしているところですので、よろしくお願いいたします。

#### ○D委員

ぜひよろしくお願いいたします。

#### ○委員長

関連ですが、よく最近は、とにかく親教育をとということが大分言われてきているようだけれども、この子育て・親育ちのことも、この前の分も同じですが、それから各町で青少年育成連絡協議会という、何か夏休み前後ぐらいに開催されますけど、よその地区はどうでしょうか、私の地区なんか町内で本当に何人じゃいろというように感じで出席者が少なくて、これで何になるかと、何か怒りを感じるような気がいたしまして、みんなで参加していただく手だてはないかなと本当に案じながら、その会に出席しておりました。

繰り返しますけど、学校・地域・家庭連携といいながら、学校と地域だけが一生懸命していただいて——こういう機関とですね。そして、家庭が何かこう任せきりになってきているような感じがして、通学合宿でも同じで、あれはもう地域の人たちの協力が得られなくて、保護者さんがしているちょくばいかんというような感じのところもあるようでございます。それで、係の方を責めるんじゃなくて、何かこうみんなでそういうふうにして子どもたちを育てる、親さんたちを動かす方法を考える時期のような感じもいたしまして、これはあわせてでございますが、ちょっと意見として申し上げました。

ほかにございませんか。

#### ○D委員

済みません、もう1つよろしいでしょうか。

#### ○委員長

はい。

#### ○D委員

朝日小学校で特別支援の通級が行われている、いろんな学校から特別支援の子どもたちが朝日小学校で、通級というか、そういうことが行われているというふうにちょっとお伺いいたしましたけれども、そこをもう少しお話を聞かせていただけないかというふうに思っております。

#### ○教育長

これまで県内十二、三、そういうADHDとかですね、今までは武雄小学校にことばの通級教室が2つあったですね。市内では武雄小学校ですね。ですから、これは武雄小学校の子ども以外も、その時間だけ歯医者さんに行くことと同じような感じで行われていました。

ADHDとか、発達障害的な子どもさんが通級教室で効果があるのかというのは、いろいろ意見もあったようだけれども、県内でも、有田が早かったですね、十二、三ありまして、今度、朝日も四、五年お願いをしてきてやっとなってきたような感じなんですよね。現在、何人来ているか宙に覚えていませんけれども、これの開設は校長会等でお知らせをして、ただ、設備とかなんとか急な準備をせんといかんやっとなんだから、いろいろ予算的措置も途中でして、整備しつつ進めているところなんです。

ことは、政権がかわったこともあって、割と特別支援教育には人の手当はついたんですよね。だから、県内もかなり増えています。まだ私も実際に、そういう通級の形で来て成果があるのかどうか非常につかめんでおるんですけど、中学校もあるところはあるんですよ。だから、今後そのあたりの成果を見ながら中学校もお願いしていくかなという気持ちではおりますけどね。

——今何人来よっかはわからんだろう。

**○学校教育課参事**

4人と3人か、4人と4人か、そこら辺だったと思います。

**○教育長**

朝日が希望されていたのは、割とそういう子どもたちに気づいておられた、関心が高かった——ほかの学校にもいろいろいらっしゃると思うんだけど、数としてかなり多い数が上がってきていたんですよ、5人、6人とかね。だから、ぜひということをお願いして、ことしやっとできたということですね。

**○D委員**

LDとかADHDの子どもさんたちだけの形になるんですか。

**○教育長**

そうですね。

**○D委員**

それで、そこで何時間かを過ごすという形。

**○教育長**

1週間に1時間か2時間かですね。

**○D委員**

それはもう、例えば北方小学校から朝日小学校に連れていくという形。

**○教育長**

そうですね。これはやっぱり保護者の方をお願いせんとちょっと……。連れていく職員までは、ちょっと今のところはできないですね。

**○D委員**

保護者がですね。

**○教育長**

ことばの教室も大体そういう形ですもんね。

**○D委員**

そしたら、ことばの教室と同じような形。

**○教育長**

通い方はですね。

**○D委員**

ありがとうございました。

**○委員長**

ほかにございませんか。

私から、このわんぱくスクールの件で、私も猪村委員さんと同じように、参加者が30名、それからリーダーが17名、そして市職員の方々々が延べ58名ほどで取り組んでいただいて、この計画表なんかを見ている、微に入り細に入りというふうに、もう本当に緻密な計画をしていただいて、おかげで無事に終えたんだなという感じがいたしました。

それから、参加した子どもたちもですけども、ジュニアリーダーというあの子たちの活動、特にチーフになっている子なんかは、とてもいいリーダー性を発揮していたようで、ますます育っているというふうな感じがいたしました。自分の役割をするんじゃなくて、自分たちが育っているという感じがいたしました。

そして、市職の方々、都合をつけて58名の方がそれぞれに行っていただくという、あの協力体制というのでしょうか、チームワークというのでしょうか、あれは、こんなにしていますということをも市民の人たちに知らせる方法はないかなと思うぐらいに私は感謝をいたしました。自分の都合のつく時間に、1日でも行ってみようとか、1泊でもとか行っていただくあの体制というのは、市職の方々のチームワークというのは本当にすばらしくて、参加した親さんたちはもちろんのこと、市民に、こんなに育ててもらっていますということ、私たちがすべきかどっちかわかりませんが、何か本当に知らせたいように御苦労いただいたなと思っております。

特に、青少年係長の森一也さんですか、それから杉原秀敏さん、樋渡拓也さん、それから社会教育指導員の梶原哲夫さんですか、6日間ずっとだったですね。あの酷暑の中で、ああいう物理的、地理的条件の中で、6日間もあのようにして子どもたちを指導していただいていたというのは、とてもありがとうございますでは足りないぐらいの感謝の気持ちでございます。どうぞ課長さん方からもその旨、また部長さんからもその旨、御苦労のほどをお伝えいただければと思います。本当にありがとうございました。

そしたら、ほかにありませんでしたら、次回の日程についてよろしいでしょうか。次回を、一応案として8月24日火曜日、9時半からということではいかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、24日の9時半からということにしたいと思えます。よろしく願いいたします。

そのほかに何かございませんでしょうか。はい、猪村委員さんどうぞ。

## OD委員

済みません、長くなって。この前、親と子の読書会の県大会というのに、参加したんですけど、そういうのが武雄でもあったらいいなというふうに思いました。図書館長さんいかがでしょうか、子どもたちの読書を推進する、そういう武雄市での取り組みが何かあったらいいなと思って帰ってきたんですけども。

## ○図書館・歴史資料館長

私も一番それをしたいと思っていますし、いい方法があったらぜひ教えていただきたいと思っています。

せんだっての校長会で、とにかく子どもたちが図書館に足を運んでくれないことにはできないと。我々はもちろん、団体貸し出しというので各小学校あたりも結構利用していただいております。50冊、60冊借りていって、学校の中で2カ月間利用していただいております。例えば、山内

中学校であれば、職場体験の前に職業に関する本を40冊ばかり借りていただいて、そして勉強して、またその体験に生かすというふうなことをされています。私たちもちろん出かけて行って、図書館にも足を運んでいただきたいということで校長会にお願いして、御船が丘小学校の2年生が120名、せんだって2時間使って図書館に見えて、我々のほうから図書館の利用の仕方とか、本についていろいろ話をして、そして、カードを持っていない子どもたちには、事前に名前を聞いておいてカードをつくってあげて、図書館を案内して本を借りてもらおうと。

それで、その次の週には東川登小学校の2年生、3年生が市のバスを使って来てくれまして、図書館でいろいろ同じような勉強をしたと。ただ、その日は第3木曜日の図書館の整理日でありましたので、貸し出すことはできませんでしたが、しかし図書館の中でいろいろ勉強して帰られたと。本についてということと、もう1つは、公共のマナーについて勉強するというので、いろいろ私たちも話をして、充実した時間を過ごしていただきました。

そういうことをもっともっと広げていければということで、ついこの間の校長会にも出かけていきまして、何とか来てくださいと、図書館に足を運んでくださいということでお願いをしているところです。そこからまず始めんといかんなど。いろいろイベントをすることも大事なんですけども、まず図書館に足を運んで、本がたくさんあるということで感激してもらおうということをぜひ始めたいなと思っているところです。よろしくお祈りします。

#### ○D委員

よろしくお祈りいたします。ありがとうございました。

#### ○委員長

ありがとうございます。

#### ○教育長

感想文の書き方は、去年よりはるかに多かったんじゃないですか。どがんですかね。

#### ○図書館・歴史資料館長

多かったというか、低、中、高合わせて70名ぐらいですね。しかし、それぞれ定員は60名なんです。まあ去年よりは幾らか多くなつてはきたということでしょうね。高学年になるに従って少なくなっています。

#### ○教育長

校長会を図書館で開かせてもらおうと思っています。

#### ○図書館・歴史資料館長

8月26日に校長会をまた図書館で。

#### ○教育長

そのときもぜひアピールする機会を、時間を。

#### ○委員長

ほかにございませんか。

ちょっとお尋ねするのを忘れて、文化財係の8月27日に土岐市から陶片資料調査で、これはどんなことですか。

#### ○図書館・歴史資料館副館長

岐阜県土岐市から、多治見とか、陶業関係で有名なところですよ。ですから、恐らく私も具体的な内容は文化財系のほうから聞いていないんですけれども、同じ焼き物関係、古唐津関係の焼き物とのかかわりの調査じゃないかと思います。瀬戸と唐津というのは、中世から続く焼き物産地です。そういうかかわりの調査ではないかと思っておりますけれども。

#### ○委員長

多治見てばかりしか聞かんもんだから、そういうつながりの調査ですね。はい、ありがとうございました。

また新聞で、おととい出ておりましたが、伊万里の佐志川ですか、地域の小さな川でしたけれども、あそこで小学生がおぼれ死んだ事件。大分事前に深さから何から調査して、そして、そういう子どもたちの活動をしたときに、計画どおりにもう全部、安全体制も整えているのに、たった数分の間にああいう子どもの死亡事故になったということで、ちょっとこれは何とも言いようもない、本当にちょっとした瞬間だったんだなと思うときに、ああ、本当に青島キャンプも無事済んでよかったと思いました。まだ夏休みは続くし、いろんな行事ございますが、やっぱり安全管理体制を整えておいても、そういうふうなところもあるようでございますので、どうぞ十分注意方をしていたきたいと思います。

それから、ニュースで言うておりましたが、あれは何歳だったかな、児童虐待で9時間ばかりたたいたり、けったりされていて死亡したというので、若いお父さんとお母さんだったんでしょうか、簡単にしか聞いておりませんでしたけれども、9時間以上たたかれていたということで、この虐待というのはなかなか見つけにくいと、子どもたちもされていると言わないとよく言われておりますけれども、どうぞ学校なんかでも、気になる子どもがいたなら、時には、こういう夏休みだったら電話連絡でもいいですので、ちょっと連絡をとったりなんかして、なければ幸いです。そういう子どもにはちょっと気を配っていただければなど。いつなんどき、どこにどんなことが起こるかわからないなと思いつつながら、最近のいろんなニュース等を見ております。

これは笑い話ですが、59歳か58歳の男性が、9歳の女の子にお金を貸せと言ったという、これも現実にあったことで、誘拐ばかりじゃなくて、そういうふうなところまで社会の中にいろんな問題があるなと思うときに、教育というのは大人から子どもまでですけれども、やっぱりどうしても子どものほうに目が行ってしまいますが、どうぞ子どもたちの安全を今からも気を配っていただくようお願いしたいと思います。

では、ほかにありませんでしたらこれで終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

長い間どうもありがとうございました。

午後3時36分 閉会